



「誰もが居心地の良い学校」となっていくために！

12月4日からの今年度の人権週間にあたり、授業での担当者からの講話やメッセージの紹介、人権作文の受賞作品の紹介等の取組を進めましたが、まとめの活動として12月5日には浜田地区の人権擁護委員の皆さんに来校いただき、『「誰もが居心地が良い学校」にするにはどうすればよいのか』ということを中心に、「リスペクトアザース」と題した動画視聴を通じた人権集会を行いました。11人の人権擁護委員さんが生徒たちのグループに分かれて入られ、各グループで視聴後の感想等を意見交換してテーマについて考えました。



生徒が可愛い“クリスマスツリー”を校長室にもってきてくれました。



人権作文の表彰も行いました



11人の人権擁護委員さんたちです



生徒会長・副会長の説明です

1学期末に行った「江東中人権アンケート」の結果について説明しました。

動画視聴の後のグループでの話し合い活動の様子です。人権擁護委員の皆さんも加わって、話し合いました。



生徒の感想から！

●今回の人権集会で、自分を隠さずに生活していきたいと思いました。でも私にとって簡単なことではないなと思ったので、少しずつ頑張っていきたいです。私のように、自分らしさを出すのが難しい人のために、一人一人が相手を尊重して、誰もが居心地のいい学校になったらいいなと思いました。人権について、今まで以上に深く考えることができました。【2年：荒木 美夢】

●今回の人権集会で、「リスペクトアザース」を見て感想を共有して、自分とは異なる意見が聞けたり、自分の思いを皆に伝えたりすることができて良かったです。今まで私は、周りの空気を必要以上に読んでしまうことが何度もあったので、これをきっかけに周りを尊重しながら自分のことも尊重できるようになりたいと思いました。今回の人権集会を通して、これから江東中学校が今まで以上に「誰もが居心地のいい学校」になるようにしていきたいです。【3年：瓜崎 美陽】

この時期は次年度の生徒会長を決める選挙の時期でもあります。今年は2年生から立候補者が一人あり、信任投票という形での選挙となりました。二人の推薦者の応援を受け、立会演説会でもしっかりと抱負を述べました。結果は令和7年度生徒会長として2年：永井歩さんが信任され、新たな生徒会づくり



2人の推薦者(左右)と会長立候補の永井さん(中央)

をスタートさせることになりました。下は、演説を聞いた後の投票の様子です。選挙管理委員の指示で、整然と投票しました。自治の仕組みの練習でもあり、投票の受付や観察役も設けて投票会場を運営しました。



委員長と副委員長の任命を行いました。新たなことに挑戦していく『活気ある生徒会』を創っていきましょう！

今年も全集中！江東中書初め講習会開催

昨年度、本校の支援員さんだった梅田賀千（うめだのりゆき）さんを講師に招いて、今年も書初め講習会を行いました。1年生と3年生は17日（火）、2年生は18日（水）に指導をしていただきました。3時間通しでの講習会ですが、今年も全員がとても集中して取り組みました。この講習会で江津市の書初め展に出品する作品を仕上げます（書き納め、かもしれません）。皆がお手本とらめっこをしながら「全集中！」で筆を運び、それぞれが選んだ言葉を書き上げることができました。



くる年が、全ての人にとってよき年でありますように。 能登半島地震の報道に目と耳を疑った今年の元旦。

そして、2日には羽田空港での自衛隊機と航空機の衝突炎上事故と、重たい気持ちの幕開けとなった2024年。私の友人が富山県在住で被災したこともあり、当たり前の日々が送れていることへのありがたさを思わずにはいられないこの1年でした。被災地ではまだまだ復興が進まないなか厳しい冬を迎え、多くの方が懸命に日々の生活を進めておられることを思うと、1日も早い復興を願うばかりです。江東中のゆったりと流れる時間が続いていることが、何よりも感謝に値することではないかなと感じています。保護者の皆様、地域の皆様に支えられてこの1年を閉じようとしています。ありがとうございました。来る2025年、生徒も教職員も、そして江東中も、それぞれがまた新たな「挑戦」に向かう年になると思います。変わらずご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願いします。くる年が、全ての人にとってよき年でありますように。

小川蒼太 作

